

(1) 上野驛本屋 乗車口。

上野驛本屋新築工事概要

鐵道省東京平井喜久松
第一改良事務所長

本工事は昭和五年三月工事に着手し、来る四月末竣工と同時に使用開始の豫定であるがその概要是大略次の如くである。

1 本驛の特長

(1) 従来大停車場と云へば數層の建築で階上は百貨店、旅館或は驛務以外の事務所に使用する向が多かつたが、本驛では全く驛務本位の建築としたこと。

(2) 乗降車口は、東京、大阪驛等の如く乗降車口を左右に分け、或は上り下りの列車によつて左右に分けた例もあるが、本驛では之を立體式に上下に分け、乗車客扱は上段で

降車客出口は下段に設け、更に上段のうち自動車口と歩行者口とを分離して旅客の混雑を緩和し自動車横断の危険を避けたこと。

(3) 手荷物受渡所も上下に分け、引受所を上段に渡場を下段に設け、引受所では受付た手荷物をシートで地下の扱所に下ろし、手荷物通路を通つて昇降機で積込ホームへ送る。到着列車から取卸した手荷物は昇降機で地下に下ろし、發送とは別の通路で引渡所に送り發着の混雑を避ける。

(4) 以上の外一般通行者の爲に公園下架道橋附近から車坂通りに抜けられる公衆地下



(2) 上野驛本屋 降車口。

道を鑿ち、驛前の自動車交通頻繁な廣場を横断する危険を避け、又降車口からその地下道及地下鐵道に聯絡出来る様、専ら立體式を採用したこと。

2 建物

様式 近世式

高さ 中央部20.63米兩翼部15.28米

建坪 6,989平方米。

延坪 12,276平方米。内譯 第二地階815
平米。第一地階3,628平米。一階2,442平米。中
二階487平米。二階1,594平米。三階206平米。
待合廣間2,211平米、コンコース廣間893平米。

高架線下利用 5,902平方米。内譯、地階3,608
平米、一階2,294平米。

公衆地下道 東寄巾11.45米、長30.93米 西
寄巾5.50米長101.76米。

3 本館及附屬家構造

本館基礎は土圓層又は砂層の堅盤だから杭打はしない。6米から9米に掘り下け直に均しコンクリートの上に防水工を施し其上に鐵筋コンクリート平版基礎梁を設け、主體を鐵

骨鐵筋コンクリート造とし、附屬の待合廣間とコンコース廣間は鐵骨造上家とした。

4 各階間取及表面仕上げ

第二地階 公衆地下歩道、豫備室、唧筒室。

第一地階 降車廣間、同車寄、手小荷物引渡室、同保管室、同一時預室、旅客地下道、緩房機關室、食堂、調理室、變電室、店舗等

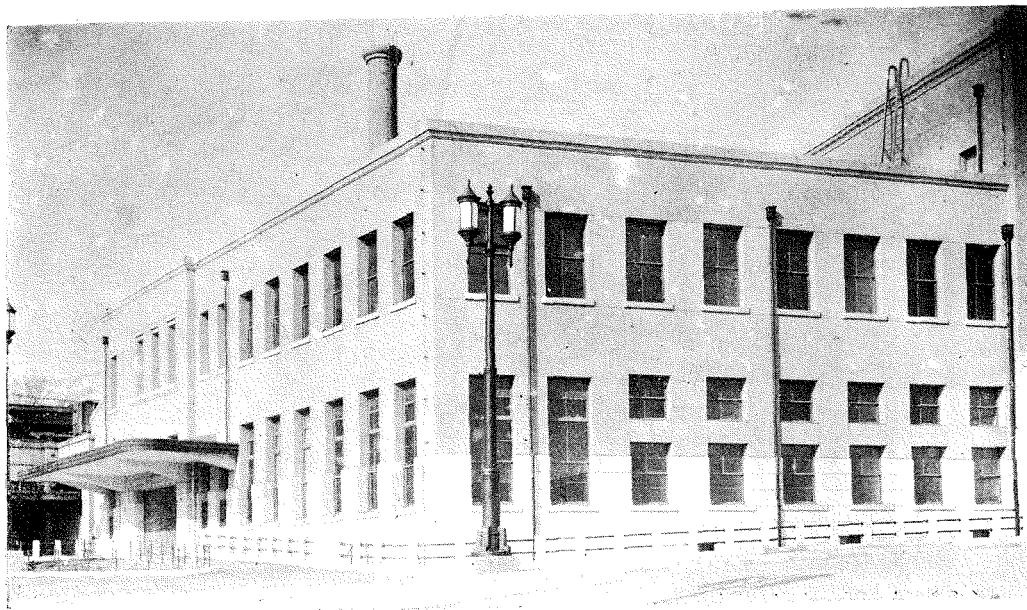
一階 乗車口、車寄、出札廣間、出札室、
驛長事務室、步行者入口、電報扱室、食堂、
貴賓室、同供奉員室、同玄關、出札掛室、高
聲電話室、手小荷物引受室、同一時預室、ツ
ーリストビューロー、一二等待合室、三等待
合室、婦人待合室、豫備室、便所、賣店等。

中二階 電信掛室、自動交換室、出札員休
憩室、切符倉庫等。

二階 會議室、驛事務室、乗務員事務室、
同休憩室、同教育室、小使室、便所等。

三階 駐員休憩室、上水タンク室。

外部仕上げ 腰は稻田産花崗石小叩仕上げ
壁は多胡石及び小松石砂混入モルタルの機械
小叩仕上げである。



(3) 上野驛本屋左翼部 歩行者入口。

内部仕上げ 床は一階出札廣間、待合室、食堂、廊下は人造石研出し、其他廣間はモルタル仕上げとした。事務室内部は主としてリノリウム敷、貴賓室は寄木張、同供奉員室はフローリングブロック敷、同廊下はテラゾー仕上げとした壁と天井各廣間は壁を人造石壁と天井はブラスター塗、事務室は壁及天井ブラスター塗、待合室、驛長室、食堂は檜又は鹽地腰羽目張、壁天井ブラスター塗、貴賓室同供奉員室はチーク腰羽目張、壁は壁紙張とした。

5 諸設備

暖房及換氣設備 事務室其他は主として低圧蒸氣真空還水式として、ラヂエーターで直接暖房とする。各待合室は特に熱氣暖房として屋上から新鮮な空氣を取り入れ之を加熱して風管で各室に噴出し、暖房と換氣を兼ね行ふ其他各調理室、便所等は扇風器で排氣する。

電燈電力 省電力線から 3,300 ボルトの電

壓で供給を受け、100ボルト及び200ボルトに低壓し、100ボルトで地階床下各階スラブ中に配線し各室及廣場の照明をする。200 ボルトは電熱器其他の電力に使用する。

通信 鐵道専用電話、鐵道電報、公衆電話及電報、電氣時計、電氣揭示板等の設備がある。

給水設備 市水道から 4吋管で給水を受け之を飲料水及び調理用に使用し、別に徑150耗深76米の鑿井を掘つてポンプで屋上タンクに押上げ各階の雑用に供する。

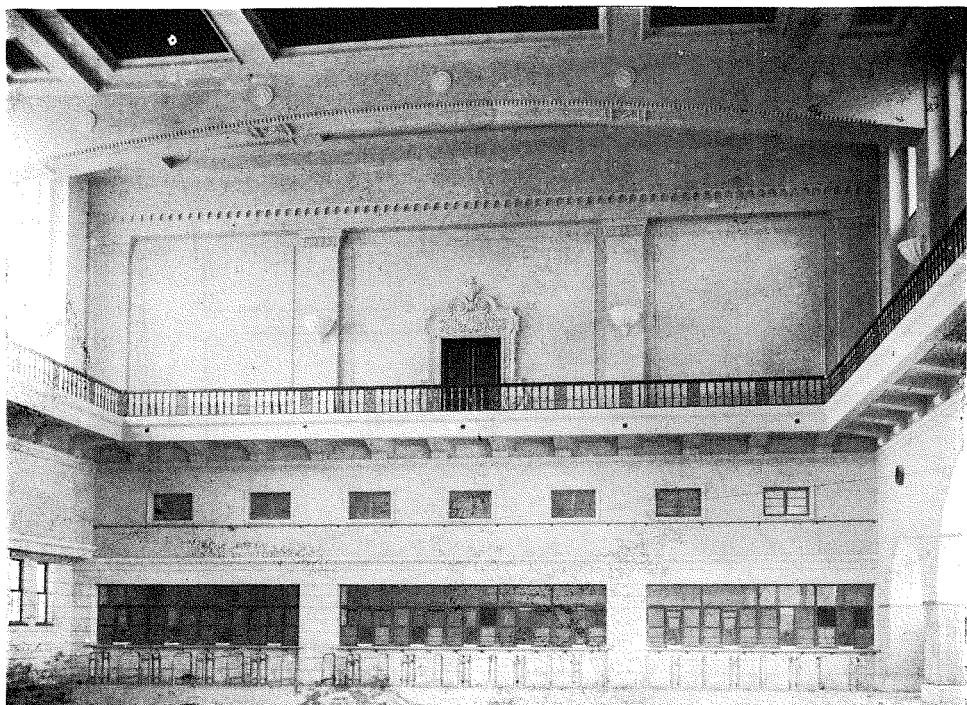
6 工事關係者

設計 技師 酒見佐市、同永田愈郎、技手中島一郎。

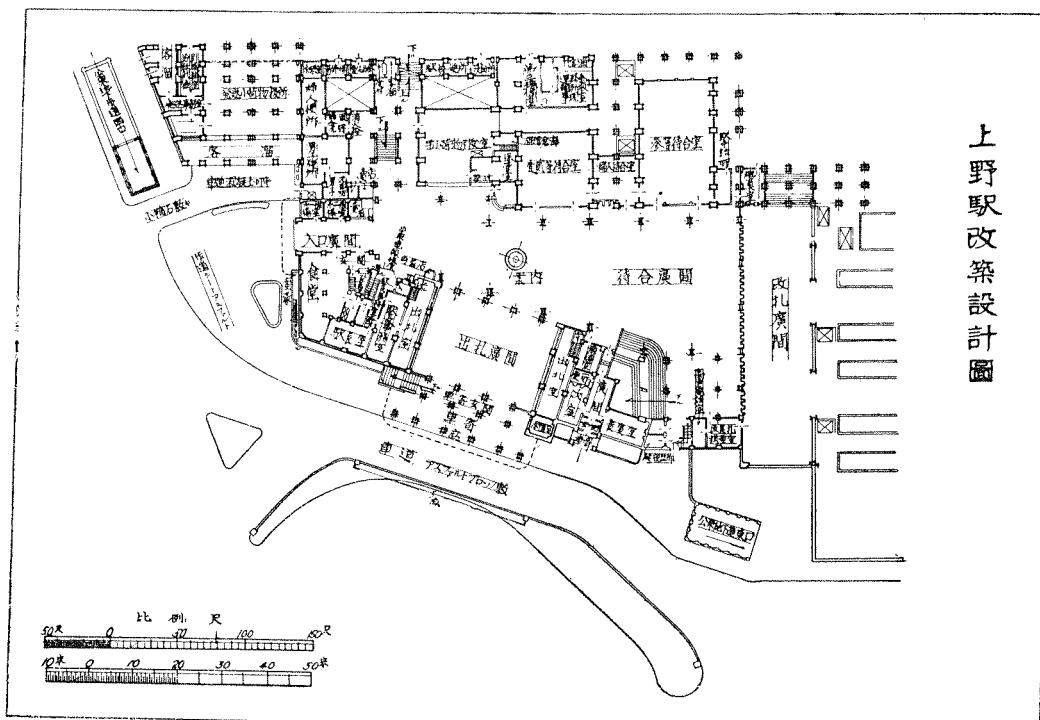
現場擔當 主任技師酒見佐市、阿部忠作、澤田猛士、積山祐三、清水清二、

請負 鹿島組 山崎虎之助、島崎周一、
鐵骨 宮地鐵工所。

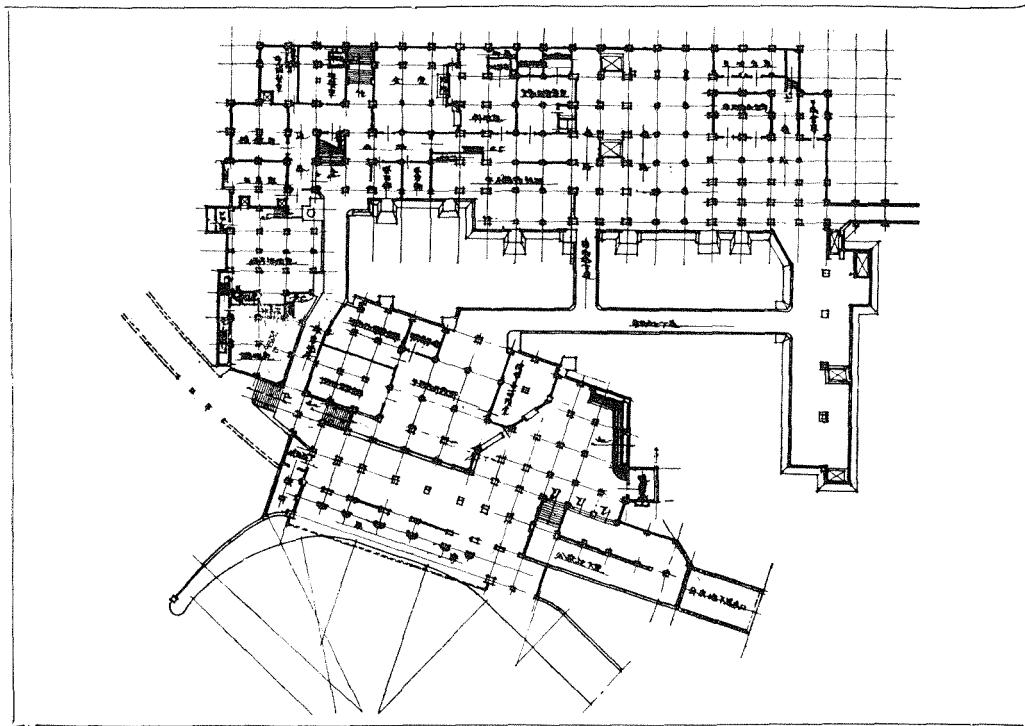
(以上)



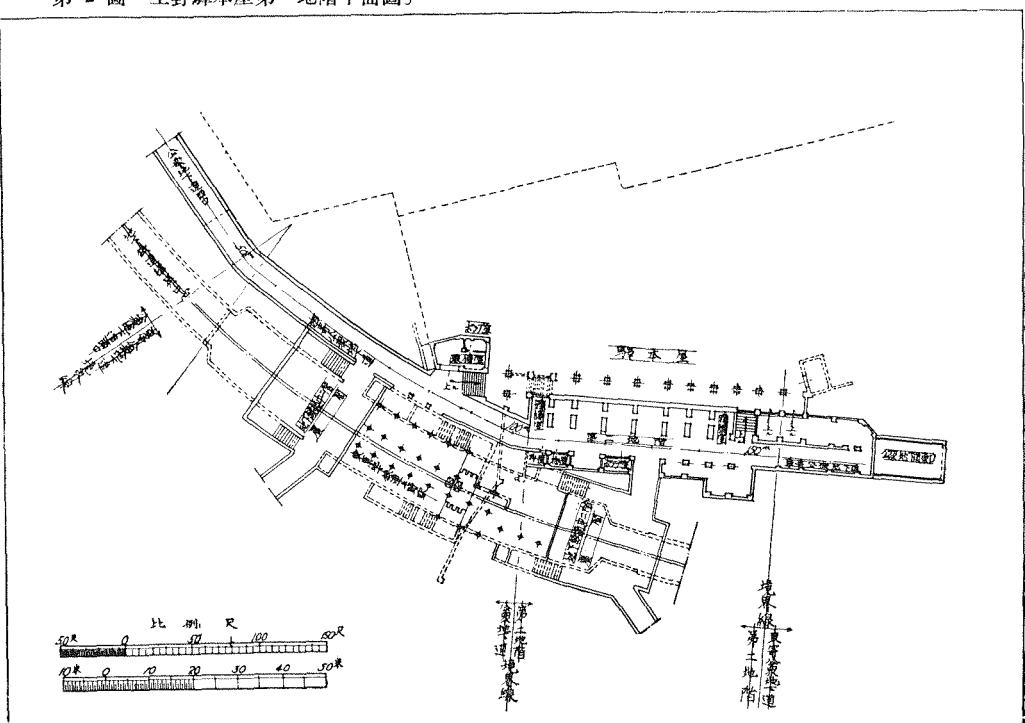
(4) 上野驛本屋 出札廣間。



第1圖 上野驛本屋一階平面圖。

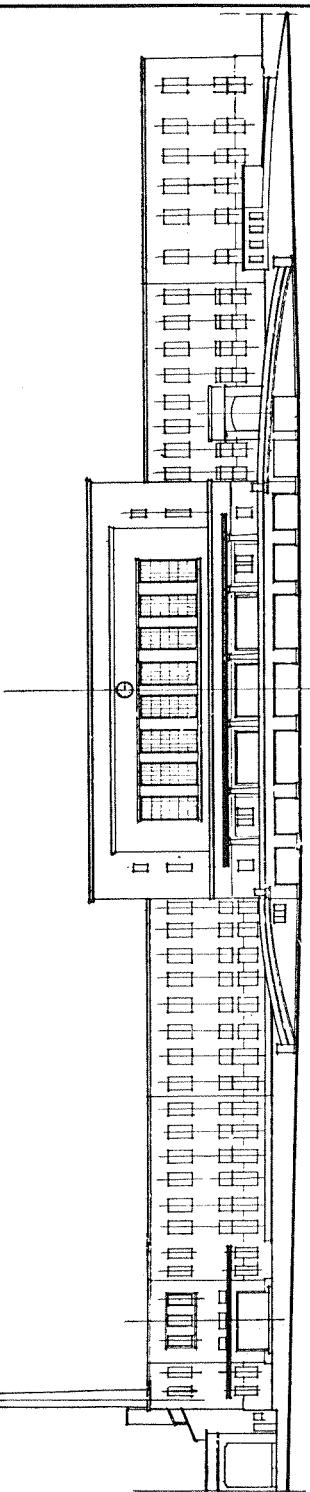


第2圖 上野驛本屋第一地階平面圖。



第3圖 上野驛本屋第二地階平面圖。

第4圖 上野驛正面圖



第5圖 上野驛横斷面圖

